

森林セラピー通信
森のたより
(一社)飯南町観光協会
☎76-9050

冬の森林セラピー

「スーパーエル
ニーニョ」と言わ
れ暖冬気味な20
24年の冬。雪の
降り過ぎも良くない
ですが、夏場の
水不足にならない
ためにも適度に
降ってほしいもの
です。飯南町の森
林セラピーでは、
冬季積雪時のメニューとしてスノー
シューを活用しています。
スノーシューは、日本でおなじみの
“かんじき”の西洋版。踵を固定しない



タイプが多く、歩きやすいのが特徴です。その反面、方向転換をする時は、ぐるっと回転しなければいけません。(後ずさりすると、踵が浮いて危険です) 冬季の飯南町ふるさとの森は、平均で1メートル以上の雪に覆われ、一面白銀世界となります。人の足跡が全くない森を、雪に沈まずスイスイ歩くと、たくさんの発見があります。木々の新芽や、ミツマタのハニカム状の蕾、ヤマムコの抜け殻、ユキムシの活発な動き。雪の上を歩けると、目線の高さが変わるので、普段では届かないキツツキの突き跡など、冬ならではの表情を見られます。



文化を感じるまちへ **飯南町文化協会**

事務局(教育委員会内) ☎76・3944

飯南町文化協会に加盟している
団体の活動を紹介します。
今月は「秀峰写真クラブ」です。

秀峰写真クラブの紹介に先立って、とっておきの
ホットニュースをお伝えします。第56回島根県総合
美術展「県展」の写真部門で、会員の大谷剛史郎
さんが最優秀賞にあたる「知事賞」を受賞する快
挙を達成しました。作品タイトルは「中秋の夕暮
れ」です。今年の中秋の名月の日に、三瓶山の頂上
で撮った夕暮れの写真です。

秀峰写真クラブは、発足40年余りのフォトクラ
ブです。活動休止の後、活動を再開して約3年半
になります。現在の会員数は14人。2カ月に1回程
度の例会(主に土曜日の午後)を開催。例会には、
見学希望の方も参加しています。

写真やデータを持ち寄り、写真を見ながら意見
や感想を述べ合って、腕を磨く機会にしています。
「県展」への応募作品の選定は、年に1回、出雲の
フォトクラブ「ひまわり」の会長と事務局長の意見
をいただく機会を作っています。

デジタルカメラやスマートフォンの普及で、写真
を手軽に楽しめるようになりました。興味のある
方は文化協会事務局にご連絡ください。



県展会場にて。大谷さん(左から4人目)の作品を前に



県展表彰式で賞状を受け取る大谷さん

短歌

赤名短歌会 十二月例会詠草

花咲けば急にやさしく見えてくる八手よ今日も蜂が集えり 澤田久美子
老いし身に身障背負い人人の情けにすがりて此の年も行く 本間 麗子
くきやかに楷書のやうには生きられずさりとて草書にもなれぬ一世を 石田フクエ
「久しぶり！元気にしてる？」「ここに予防接種の午後の待合い 星野 敦子
男生き敷居またげば敵七人 木戸道に母植ゆ八手と終 澤田 勝登
師走さへひと跨ぎして新年の尊き春を迎へにゆかむ 清原 豊明
霜月もあれよあれよと過ぎ去りて黄昏ばかり寂しきはなし 烏田 勝信
爺婆の散歩の相手によく歩き幸くれし君(愛犬)満ち足りたるや 門所 詠子
ひととせに大切な別れあまたあり忘れえぬ想い次年へ繋ぐ 吉川 映子

俳句

琴峯華句会 十二月の作品から

過ぎ去りし日々の早さよ枯葎 安部 豊枝
薄日射す枯野に音のなき日暮 松平富美子
枯菊を焚きて畑を納めけり 石田シヅカ
冬の夜の風強弱のうねり 八嶋 敏江
久々の友焼芋を携へて 田部智津子
薪離れたためたう炎夜は更けぬ 山崎智恵美
静寂を置いて去りゆく冬の雷 朽木 豊子
角結すれば縄の香冬構 八嶋 昭男



今日の人権標語

令和4年度
「家族でつくる人権標語」優秀作品から

きみとぼく
でこぼこだから
おもしろい

来島小学校 5年 山下 蒼天さん
家族名 沙織さん

標語に込められた想いをみんなで
意識し、差別や偏見のない明るいま
ちづくりをめざしましょう。

すこやかに

12月届出分

新生児 届出人 地区
長岡 快ちゃん 嵩 斉(順原)

やすらかに

12月届出分

お名前 親族 地区
本田富士恵様(101)哲 三(上区)
本田 雅美様(68)充 春(敷波)
加藤サツエ様(94)小野広昭(下赤名)
景山 國恵様(96)敏 男(町区)
和田三恵子様(74)齊藤厚美(下赤名)
景山ヤスヨ様(97)基 弘(獅子)
田原 忠幸様(91)久 雄(下赤名)
佐々木説子様(91)弘 之上(赤名)
伊勢 智明様(96)裕 光(寺沢)

今日の表紙

「とんど祭り(野萱)」

1月8日、野萱地内の広場を会
場に、野萱自治区振興会主催の「と
んど祭り」が行われ、地域住民約70
人が集まり、無病息災や家内安全、
豊作を願いました。
会場では参加者が新年のあいさ
つを交わしたり、振舞われた豚汁を
食べたりと賑やかな行事となりま
した。

